

◆発電機900W 簡易説明書◆

【お渡し部品】



発電機本体 × 1



ガソリン携行缶 × 1

【使用上の注意】

- ・建物やその他の設備から1m以上離れた場所で使用しましょう。
- ・周りに燃えやすいものを近づけないで下さい。
- ・発電機の周囲を囲ったり、箱などを被せないで下さい。
- ・エンジン本体やマフラーなどが非常に熱くなります。
- ・使用中は発電機を移動させないで下さい。

【エンジンの始動方法】



燃料給油キャップがOFFになっています



キャップのつまみを矢印のONへ回す



エンジンスイッチが停止になっています



エンジンスイッチを矢印の運転へ回す



チョークレバーがOFFになっています



矢印の方向へスライドさせてチョークをONにする



始動グリップを引きエンジンをかける



始動グリップを静かに引き重くなる所で止め、勢いよく引っ張る

★ 大切なポイント ★

チョークを使用する時は、冬場やエンジンの掛かりづらい時に使用します。既に、エンジンが温まっている時は、操作は不要です！！

★ 大切なポイント ★

チョークを戻し忘れるとエンジンが止まり、始動しなくなる原因となりますので、ご注意ください！



エンジンの回転が落ち着いたらチョークレバーをOFFの位置へ徐々に戻す

【エンジンの停止方法】



① 接続電機機器のスイッチが切られている事を確認し、コンセントからプラグを抜く



② エンジンスイッチを矢印の停止へ回す



③ 燃料給油キャップのつまみを矢印のOFFへ回す

【給油方法】



① 燃料給油キャップを外す



② 携行管のノズルを外す



③ ネジを回しエア抜きをする

★ **重要** ★

エア抜きをしないでノズルの取り付けを行ってしまうと、ガソリンが溢れてしまうので、必ずエア抜きを行ってください。



④ 専用ノズルを付ける



⑤ 慎重にガソリンを補充する



燃料キャップを外し、中を覗き込んでみると、左のような【赤い印】が見えます！この赤い箇所が【燃料満タンライン！】

★ **過負荷警告灯(赤)** ★

過負荷運転の場合や、使用機器が異常を起こした場合赤丸の警告灯(赤)が点灯し、電気が取り出せなくなります。この時エンジンは停止しませんので、エンジンスイッチを停止の位置に戻し停止して下さい。

★ **エコスロットルスイッチ** ★

これを入りにすると、電気の使用量が少ない場合は、それに合わせてエンジンの回転が落ち静かになります。※説明書やネットで調べると、負荷変動の大きい機器は切りの方がよいようです！

